

週末チャレンジクラブ活動報告書

第4回「セルフキャンプ～みんなで自然を満喫しよう～」 2019年11月30日(土)～12月1日(日)

今回は黒川での1泊2日。前回よりチャレンジ度もレベルアップ！

今回は黒川青少年野外活動センターを拠点に、とてもボリュームのある活動を行いました。まずは黒川駅まで電車移動。乗り換え回数も多く、人の往来もあったので、普段の活動にはない緊張感に包まれました。黒川駅に到着して、駅近くの公園で班ごとに昼食。その後、ドラム缶ピザで使うトッピングを買いにスーパーへ。あらかじめ班の皆で決めた食材を買い、野外活動センターへ向かいました。



夕食は1から作るドラム缶ピザとコンソメスープ。テーブルやドラム缶のセッティングも自分たちで行います。生地は粉から作り、大量の野菜を切り、火加減を調整しながら焼くなど、今までの活動で培ってきたものを十分に発揮して、美味しく作ることができました。購入した食材も上手に使っていました。数種類のチーズを乗せたおしゃれなピザや、食後のデザートのような甘いピザなど、班の個性が光る夕食となりました。



夜は外でキャンプファイアー。まずは静かに喋らずに入場し、夜の暗い雰囲気と、パチパチという火の爆ぜる音に耳を傾けました。その後は一転、皆で歌って踊って大盛り上がり！1日目の最後を、楽しく終えることができました。



2日目は、タウンマップチャレンジ。約3キロの道のりを、マップを頼りに制限時間内のゴールを目指します。時には道に迷うこともありましたが、「迷ったほうが探検みたいで面白いね！」と子どもたちの前向きな声も聞けました。ルート途中にある真光寺公園では、昼食をとったり、芝生の坂道を転がってみたり、自由な時間も楽しんでいました。



【担当者より】

回を重ねるごとにチャレンジ度を高く、ボリュームのあるプログラムにしましたが、怪我もなく、無事に終わることができました。青少年の家以上に自然に溢れ、開放感のある黒川での遠征であったため、子どもたちも、よりのびのびと活動している様子が伺えました。子どもたちの「できる」が確実に増えているのを、多く感じることでできた1泊2日でした。次回は今年度最後のチャレンジクラブです。お待ちしております。文責：柏原(かっしー)